

# アピール

## 子どもたちに生命を大切にする心をはぐくむために

長崎県佐世保市における小学生の事件や本道の石狩市における高校生の事件により、尊い生命が奪われたことは、道民に大きな衝撃を与えました。

今、私たちは、子どもたちが生命の大切さを自覚し、健全に成長していくことを願い、子どもたち、保護者、学校関係者、地域社会の皆さんに強く訴えます。

### 子どもたちへ

皆さんには、生命を大切にする心や他人を思いやるやさしい心をもって、これからのすばらしい人生を送ってほしい。

そのために、

- 自分の生命も他人の生命も地球上にたった一つしかない、尊いものであることを忘れないでほしい。
- 友だちとの遊びや自然の中でのさまざまな活動を通して、楽しさや感動などを味わい、美しい心を育ててほしい。
- 悩みや不安は、一人で解決しようとせず、お父さんやお母さん、学校の先生、友だちなどだれかに相談しよう。あなたの思いを受けとめ、いっしょに考えてくれる人がいることを忘れないでほしい。

### 保護者、学校関係者、そしてすべての大人たちへ

子どもたちが様々な悩みや不安を解決しながら、望ましい人間関係を築き、人間として健やかに成長していくことは、社会全体の願いです。皆さんには、子どもたちの心の動きに関心をもち、子どもたちが困難に立ち向かおうとするときの力となってほしい。

そのため、家庭や学校においては、

- 子どもたちとの触れ合いの機会を大切に、生命の大切さや人間としての生き方を繰り返し繰り返し語ってほしい。
- 一人一人の子どもが発するサインを見逃さず、子どもたちとの相談に努め、子どもたちの悩みや不安、友人関係のトラブルなどの解決をサポートしてほしい。

### 学校、家庭、地域が連携して

- 暴力や性に関するテレビ・ビデオの視聴や有害なホームページ等の閲覧には大人が積極的に関与するとともに、有害情報から子どもを守るための具体的な取組を地域社会全体で進めてほしい。
- 地域行事やボランティア活動への子どもの参加を促進するとともに、子ども、保護者、地域住民がともに活動できる行事や事業を充実し、子どもの居場所づくりに努めてほしい。

未来に向かって生きていく子どもたちを、みんなで声をかけあい、力を合わせて育てていきましょう。

平成16年8月

北海道いじめ・不登校等対策本部会議